

第13章 ニュービジネスモデル

プッシュメディア (ポイントキャスト)

▶ポイントキャスト利用者の6割以上が常時接続◀

ポイントキャスト ネットワークとは

ポイントキャストネットワークは、ニュースや株価、天気予報などのさまざまな情報をインターネットを通じてパソコンのデスクトップに配信する「インターネット放送」サービスである。

インターネット上の膨大な情報から必要な情報を探し回る従来の方法に対して、それぞれのユーザーがあらかじめ選択した情報分野が自動的にクライアントに送られる、いわゆる「プッシュ」の先駆けであり、送られた情報をスクリーンセーバーで表示できる画期的な手法（スマートスクリーン）でも注目を集めている。

ポイントキャストは、データサイズが小さく、必要とする帯域幅が非常に小さいことも大きな特長だ。テキストデータは50%以上圧縮され、さらに無駄がないように画像の形式や配信方法を工夫することで、1日1クライアント当たりには配信されるデータ量を1Mバイト程度に抑えている。これは一般的なウェブによる閲覧などと比較して、小さい数字である。

情報配信を受けるクライアントソフト（図1）はカスタマイズ性が高く、ニーズに応じて受信したい情報や更新頻度などを自由に設定できる。

また企業内での情報配信のために、「イントラネット放送ツール」も用意している。このツールの利用により、社内の情報も同時にポイントキャスト上で配信することが可能になる。

現在の状況

日本でのポイントキャストネットワークは1997年10月から開始され、豊富な日本語のコンテンツが毎日配信されている。

ポイントキャストの収益構造はテレビの民放に近い。すなわちユーザーからはソフトウェア、使用料などは一切徴収せず、情報と同時に画面上に表示される広告の収入で事業を運営するしくみである。イントラネット放送ツールも無償で提供されるが、これは企業での一括導入によるユーザーの増加によってもたらされる広告増収を考えているからである。

また広告自体は30秒のアニメーションであり、テレビコマーシャルに近い雰囲気である。パナー広告などと比べると、情報量が多く、なおかつ視覚的にも訴求できる。

以下、日本での現在の状況を概観すると、まずアクティブな利用者数は、6万人（97年12月）から11万人（98年3月）へと、

サービス開始以後順調に伸びている。しかもこれらユーザーの大半が会社から積極的にパソコンを利用しているビジネスマン（25～44歳のユーザーが全体の71%を占めている）であると考えられ、広告主にとってはまさに購買力のある層に直結している（図2、図3）。

これを受けて広告本数も9社（97年11月）から55社（98年2月）へと順調に伸びている。広告主の業種はインフォメーション・テクノロジー業界のみに限らず一般企業も多く、中にはこれまでインターネット広告に積極的ではなかった企業の顔ぶれも見られる。

一方、情報の提供元（コンテンツプロバイダー）も序々に増加しており、98年3月現在、よりすぐった14社（表1）となっている。コンテンツについては、長野オリンピックの開催時に朝日新聞チャンネルの中に専用の項目を設けるなど、臨機応変な対応も行っている。

今後の展望

日本ではサービスを開始してまだ日が浅いが、全てが順調に推移している。これはビジネスで役立つ質の高い情報を、ユーザーからの課金なしに提供する姿勢が日本でも受け入れられているものと自負している。今後も、競争力と即応力のある会社には不可欠で、より魅力のある情報サービスの提供を続ける意向なので、ご期待願いたい。

（長谷川 雅美・ポイントキャスト株式会社
/福田良一・福田編集事務所）

図2 ユーザーの接続形態構成



図3 ユーザーの年齢構成

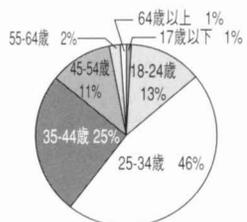
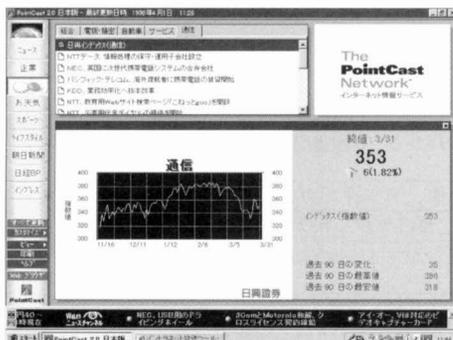


表1 ポイントキャストコンテンツプロバイダー一覧

(98年3月現在)

一般チャンネル (チャンネル数: 6)	
ニュースチャンネル	ロイタージャパン株式会社時事通信社
企業チャンネル	株式会社日興リサーチセンター 日刊工業新聞社 ダンアンドブラッドストリートジャパン株式会社 パシフィック・データ株式会社
産業チャンネル	日興証券株式会社 日刊工業新聞社 パシフィック・データ株式会社
天気チャンネル	株式会社ウェザーニュース
スポーツチャンネル	日刊スポーツ新聞社 ロイター・ジャパン株式会社
ライフスタイルチャンネル	日刊スポーツ新聞社 ロイター・ジャパン株式会社 株式会社日刊編集センター
日本語ブランドチャンネル (チャンネル数: 3)	
朝日新聞チャンネル	朝日新聞社 (asahi.com)
日経BP BizTechチャンネル	株式会社日経BP (BizTech)
インプレスWatchニュースチャンネル	株式会社インプレス
英語チャンネル (チャンネル数: 1)	
CNNチャンネル	CNN Interactive

図1 ポイントキャスト画面





[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp